

客観的な指標の算出方法について

GPA (Grade Point Average) を導入し、学内の成績評価として使用する。GPAは生徒の履修した単位あたりの平均成績を指す。

学業成績は、授業科目ごとに、試験・提出課題・学習態度等によって評価される。当校では各授業をA(70点以上)、B(50～69点)、C(40～49点)、D(39点以下)で評価し、評価C以上を合格としている。

各授業の成績評価を既定の数値に置き換え、単位当たりの平均成績を算出する。各成績は、A(3点)、B(2点)、C(1点)に換算する。GPAは(Aの単位数×3+Bの単位数×2+Cの単位数×1)の合計を、各生徒が履修済みの総単位数で除した数として求めることによって算出する。